

大航海時代の栄華を訪ねて ポルトガル・リスボン



学会参加と医療視察(オプション)

ICMI国際助産師連盟リスボン大会

14-18 JUNE 2026



妊娠から小学校入学まで子どもと家族全体のケアをワンストップで行うネウボラ。ママたちは「遠くの母より近くのネウボラおばさん」と慕っています。



坂の街リスボンの生活の足となっている可愛いレトロなケーブルカー

◆医療視察◆

子どもにやさしい子育て支援「ネウボラ」

妊娠・出産・子育ての一貫したシームレスな家族包括支援として保健師による独自の社会システムが構築されているフィンランド。福祉先進国であり、男女の格差がなく、女性が子どもを産んでも安心して育てている国として有名です。その福祉を支えているのが全ての自治体に設置されていて、国民はだれでも無料で利用できる「ネウボラ」のシステムです。一人の保健師が子どもやその家族と対話を重ねながら、子どもが小学校に入るまでの間、心理面も含め継続的にサポートします。今回は、ネウボラ施設訪問をはじめ、産科病棟との連携、そして実際にネウボラのシステムを受けている母親へのインタビューも交えて視察します。

◆ポルトガル CUF 病院◆

CUF デスコベルタス病院は 2001 年にその道を歩み始め、ポルトガルの民間医療を構成し、専任チームによる臨床ガバナンスモデルに基づいて、すべての医療価数を構造化した高度に差別化された革新的なユニットを備えています。現在では、民間提供のリーダーとして認められており、お客様のニーズに応える専門医療に基づく臨床プロジェクトの革新と開発を続けています。



◆世界遺産ポルト◆

「飲む宝石」と称されるポートワインの故郷、世界遺産の街ポルト。紺青の化粧タイル(アズレージョ)が、大聖堂や石畳の旧市街の路地にまで息づき、歩くたびに新しい模様と出会います。視線を上げれば、小舟がゆったりと行き交うドウロ川。そのきらめく水面と街並みが織りなす光景に、何度も足を止めてしまいます。旅の締めくくりは、幻の銘酒「ヴァルカ・ペーリャ」との偶然の出会いを夢見ながら、グラスを傾けるひととき。胸の奥まで、ポルトの香りが満ちていきます。

◆民族音楽ファドと美味探求◆

スペインにフラメンコ、イタリアにカンツォーネ、フランスにシャンソンがあるように、ポルトガルには、“運命”を意味する「ファド」があります。その情熱的な歌い手と、ギタリストには哀愁を感じますが、最高のグルメディナーとともに楽しみいただけます。勿論ワインもご一緒に。



リスボン名物の美味しいエッグタルト

限られた滞在時間の中で、「調べる」「探す」「安全を確認する」など、初めての個人旅行ではなかなか難しい観光も、長年のノウハウが詰まったツアーなら、時間を無駄にせず、最短かつコンパクトに見どころを押さえ、余すところなく見学できるのが魅力です

ひとくちメモ

- ◆6月の最高気温/最低気温
リスボン 25℃ / 17℃
ヘルシンキ 22℃ / 13℃
パリ 27℃ / 18℃
- ◆人口：リスボン都市圏 303万人
ポルトガル 1,019万人
ヘルシンキ都市圏 140万人
フィンランド 532万人
- ◆高齢化率と合計特殊出生率：
ポルトガル：24.53% 1.44人
フィンランド：23.94% 1.26人
日本：29.78% 1.20人
- ◆時差：-8時間(ポルトガル)
-7時間(フランス・パリ)
-6時間(フィンランド)
- ◆通貨：ユーロ€=172.36円(8/14)
- ◆電圧：230V、C型プラグ(丸2ピン)
- ◆査証：不要(90日以内の観光に限り)
- ◆パスポート：残存有効期間：
要・出入国時3ヶ月以上

◆中世白壁のオビドス村◆



城壁に囲まれ「谷間の真珠」と呼ばれ、王妃に愛された美しい白壁の村オビドス

◆世界遺産シントラ◆

王宮を中心として豪華な城館が点在する街。イギリスの詩人バイロンやデンマークの作家アンデルセンに「エデンの園」と言われた美しい景観は、世界遺産に登録されています。ロマンチックなおとぎの城ペナ宮も必見です。

◆旅行主催

MIKI MIKI TOURIST

株式会社ミキ・ツーリスト
(観光庁長官登録旅行業第1100号)

◆研修企画・受託販売◆

金沢クリエイティブ・グループ

ATLAS

株式会社アトラス旅行

〒921-8161 金沢市有松5-10-24 プラミスビル3F
TEL:076-259-6133 FAX:076-259-6194
URL: https://www.atlasstudytours.com

企画担当: 木村幸生 手続担当: 村松明日香・島野佳子

◆ご予約・問合せは下記QRコードより◆



ICM 国際助産師連盟 2026

大学院生様割引 10,000 円

先着 5 名様 15,000 円早割!!

(院生様重複割引有り) 10/10(金) 12:00 発売開始

24th International Confederation of Midwives ※直行便がないので欧州北回り経由となります

ポルトガル・リスボン大会と医療視察 (OP オプション)

A コース	6/13 発	リスボン大会と帰国日パリ市内立寄り研修
B コース	6/11 発	リスボン大会と子どもにやさしいフィンランド・ネウボラ視察

開催 2026 年 6/14(日)~6/18(木) 抄録締切: 6/25(水) 採択通知: 10/6(月)

学会サイト: <https://www.midwives2026.org/> ツアー申込み締切日: 11/30(日)

B コースは定員 15 名 ※定員になり次第締め切ります。

月日 (曜日)	A コース (帰国日パリ立寄り研修)	B コース(フィンランド・ネウボラ視察)	宿泊・食事 (朝・昼・夕食)
6/11 (木)		羽田空港 23:05 発→(欧州北回り経由) <機内泊>	機内泊 (- 機)
6/12 (金)		ヘルシンキ 05:55 着→ホテルへ(アーリーチェックイン)。休憩。 「ネウボラ視察」10:00~16:00 ★通訳同行 ①レクチャー(出産と子育て事情) ②ネウボラ施設訪問 保健師との交流 ③母親と家族へのインタビュー	ヘルシンキ (機 - -)
6/13 (土)	羽田空港 00:05 発→(欧州北回りルート)→リスボン空港 11:15 着→空港から送迎付き。ホテル 13:00 着 学会会場までのアクセス、最寄り飲食店のガイダンス。	ホテル 9:30 発→ヘルシンキ空港 13:00 発→リスボン 15:50 着。ホテル 17:30 着チェックイン。 学会会場までのアクセス、最寄り飲食店のガイダンス	リスボン (- 機 -)
6/14 (日)	★ツアーデスク (7:00-9:00、17:00-19:00) 旅のご相談コーナー OP①「半日市内研修」(9:00-13:00) (ヴァスコ・ダ・ガマ等発見のモニュメント、名物エッグタルトの店、黄色の トラム、絶景の丘・展望台、ロシオ広場、カルモ通りのウインドーショッピングで滞在中の下見を) 午後: ICM 国際学会大会受付 ※ツアーバスにて往復送迎付き 15:30 Opening Ceremony (~18:00) 18:00 Welcome Reception (~20:30) OP②「参加者同士の夕食懇親会」(19:00~21:00)		リスボン (○ - -)
6/15 (月)	終日: ICM 国際学会大会参加 9:00~18:00 OP③: 「中世白壁のオビドス村・半日研修」 OP④: 「世界遺産シントラ半日研修」 OP⑤: 「民族音楽ファドと夕食・夜景観賞」(定員 4 名)	★ツアーデスク (7:00-9:00、17:00-19:00) 旅のご相談コーナー OP⑥ 「ポスター発表質疑応答時の通訳フォロー」 ※Coffee Break (10:30-11:00) (15:30-16:00) OP⑦: 「世界遺産ポルト日帰り」~20:00	リスボン (○ - -)
6/16 (火)	終日: ICM 国際学会大会参加 9:00~17:30 OP③: 「中世白壁のオビドス村・半日研修」 OP④: 「世界遺産シントラ半日研修」 OP⑤: 「民族音楽ファドと夕食・夜景観賞」(定員 4 名)	★ツアーデスク (7:00-9:00、17:00-19:00) 旅のご相談コーナー OP⑥ 「ポスター発表質疑応答時の通訳フォロー」 ※Coffee Break (10:30-11:00) (15:30-16:00) OP⑦: 「世界遺産ポルト日帰り」~20:00	リスボン (○ - -)
6/17 (水)	終日: ICM 国際学会大会参加 9:00~17:30 OP③: 「中世白壁のオビドス村・半日研修」 OP④: 「世界遺産シントラ半日研修」 OP⑤: 「民族音楽ファドと夕食・夜景観賞」(定員 4 名)	★ツアーデスク (7:00-9:00、17:00-19:00) 旅のご相談コーナー OP⑥ 「ポスター発表質疑応答時の通訳フォロー」 ※Coffee Break (10:30-11:00) (15:30-16:00) OP⑦: 「世界遺産ポルト日帰り」~20:00	リスボン (○ - -)
6/18 (木)	終日: ICM 国際学会大会参加 9:00~17:30 16:00~17:30 Plenary Session & Closing Ceremony OP③: 「医療視察」産科病棟 (予定) 14:00-16:00 OP⑤: 「民族音楽ファドと夕食・夜景観賞」(定員 4 名)	★ツアーデスク (7:00-9:00、17:00-19:00) 旅のご相談コーナー OP⑥ 「ポスター発表質疑応答時の通訳フォロー」 ※Coffee Break (10:30-11:00) (15:30-16:00)	A コース: リスボン B コース: ヘルシンキ (○ - -)
6/19 (金)	リスボン 5:40 発→パリ空港 9:10 着→「パリ市内研修」 <朝市マルシェ、シャンゼリゼ通り、凱旋門、エッフェル塔、ピストロ昼食(ムール貝)、ルーブル美術館、レトロな商店街パッサージュ巡り・雑貨お買い物> パリ空港 22:00 発→ <機内泊>	午前: OP⑨: ヘルシンキ半日市内研修 (木と岩と光の教会、庶民の台所マーケット広場、ヘルシンキ大聖堂、本場サウナ体験、エスプラナーディ公園、ムーミングッズ店、北欧デザイン雑貨) ヘルシンキ空港 17:45 発→ <機内泊>	機内泊 (○ - 機)
6/20 (土)	羽田空港 18:30 着	羽田空港 13:05 着	(- 機 -)

OP = オプション (希望者のみ別途費用にて)

※学会スケジュールが変更になった場合は、上記日程や価格も変更になる場合があります。

<概算旅行代金> (A コース) お問い合わせください ※参加人数により旅行代金は異なります

(B コース) お問い合わせ下さい (★最少催行人数: 各コース 10 名様以上) ★B コースは定員 15 名

※上記旅行代金には航空運賃エコノミークラス・ホテル代(1室2名同室のツイン部屋・朝食)・日程に明示の送迎費・現地係員費用・企画料金が含まれます。(別途: 国内交通費・一人部屋追加代金(159,000 円~/6泊)・海外旅行傷害保険・大会登録料・燃油空港諸税・OP オプション代金・日程以外の食事代・渡航手続費) ※宿泊施設: 4 ツ星ホテル (学会会場まで直通路線バスで 25 分) ※朝・夕食送りでホテルから学会会場までの往復ツアーバスが付きませ

※航空機は団体予約のため、個別の事前座席指定のご希望に添いかねます。 ※現地での旅のご相談コーナー「★ツアーデスク」を設けます。

★11/30(日)以降は、キャンセル料が発生します。(詳しくは契約書に記載)

■医療視察(OP⑧): 予定テーマ「CUF 病院・ハイリスク産科サポートユニット」(※学会主催の視察企画ではありません) 締切: 3/2(月) OP⑥同様

※過去の実績に沿って手配するものであり、現時点で視察先が確約されたものではありません。参加者名簿を添えて現地に交渉させていただきます。

■ポスター発表質疑応答時の通訳フォロー(OP⑥): お一人様 8,500 円(1Slot)にて承っております。(1 Slot 3 名様にて実施) ※ZOOM 又は LINE 使用

<⑤⑥を除くオプションは 6 名様以上にて催行。締切: 4/22(水)。③又は④と⑤の組合せは時間的に可能ですが、⑤と⑦の組合せは不可能です>

■参加資格: 国際学会参加者のみならず、ご家族・ご友人の方も参加可能です。